

# セイカ・キャンパスライフ・アンケート2012

## 報告書

2013年4月1日

学長室

### 調査概要

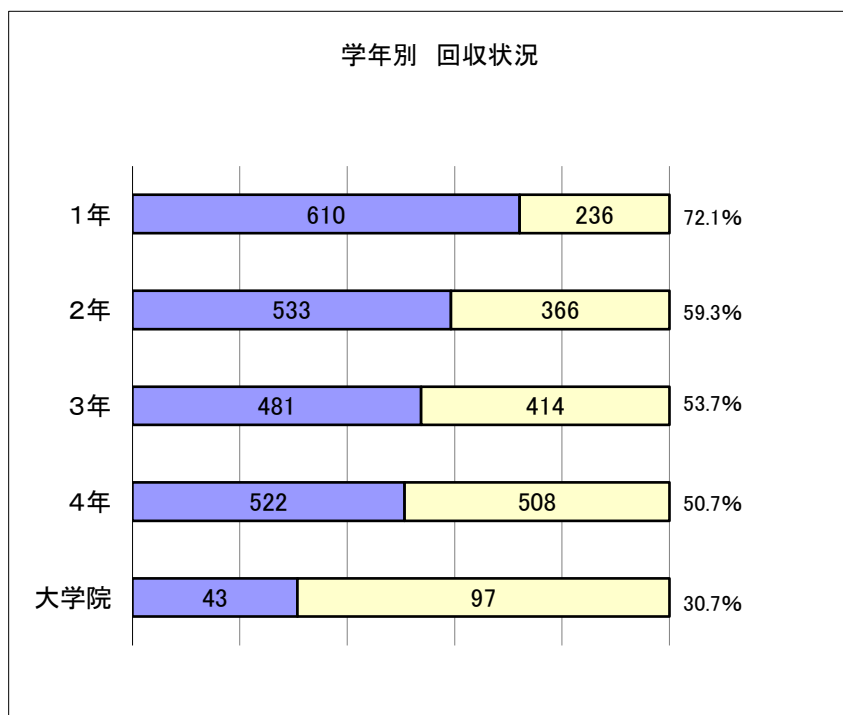
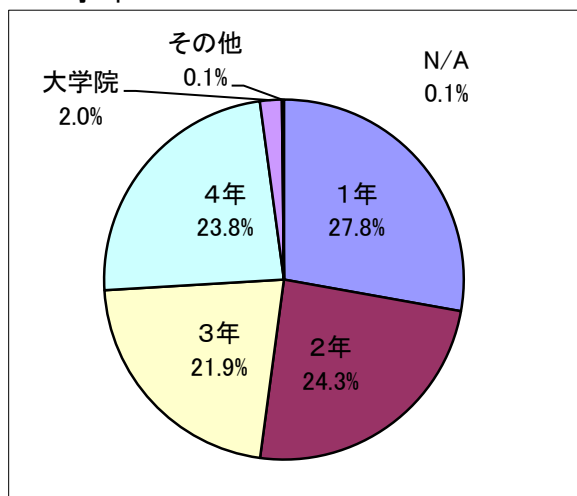
- 調査目的 本学での生活状況や学修状況など学生のキャンパスライフをデータで把握し、関係各位の参考にする
- 調査対象 2012年度に在学する学生および大学院生
- 調査期間 2012年12月10日～2013年1月12日
- 調査方法 後期の授業アンケートに合わせてアンケート方式で実施
- 調査内容 キャンパス施設の利用度・満足度、生活習慣、各種のキャンパスライフ
- 調査結果 回収枚数2,193(在学生数3,810) 回収率57.6%

## 回答者の属性

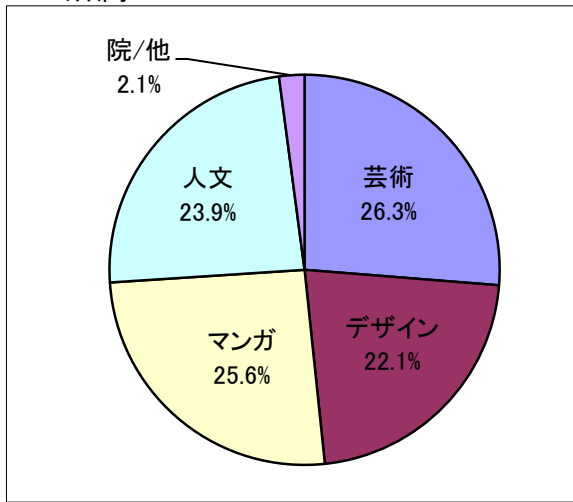
以下の属性は有効回答数2,193を母数としている。

### A. あなた自身について

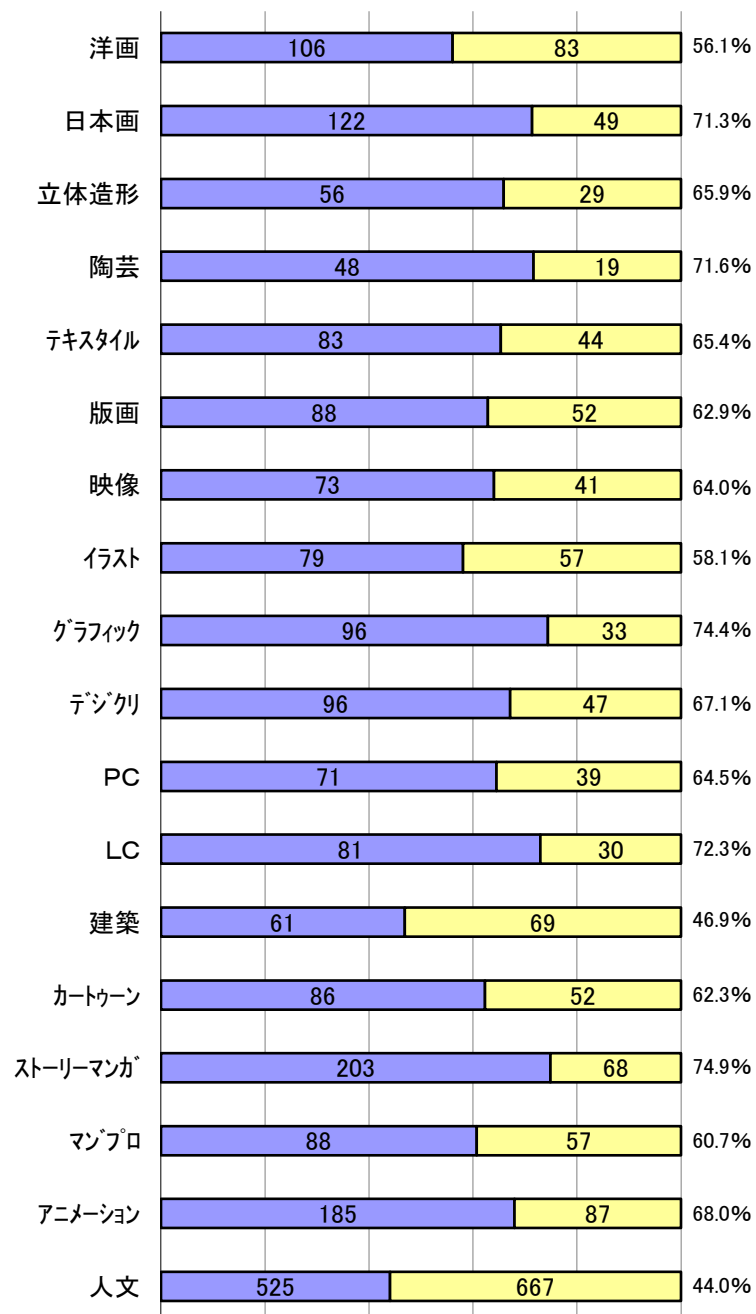
#### A1: 学年



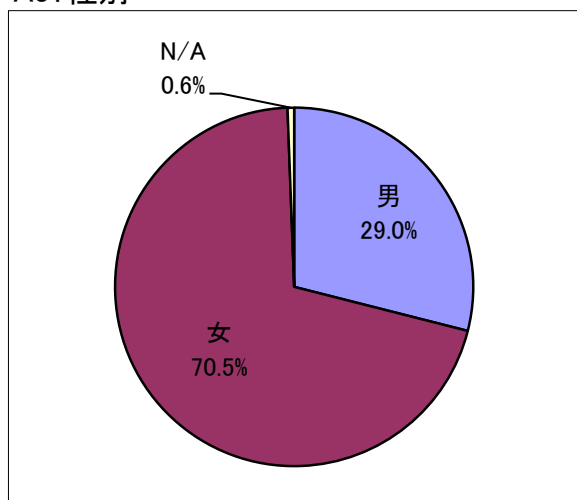
A2:所属



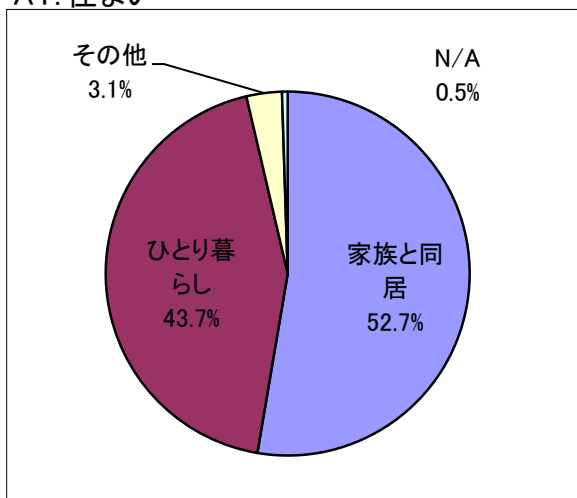
コース別 回収状況



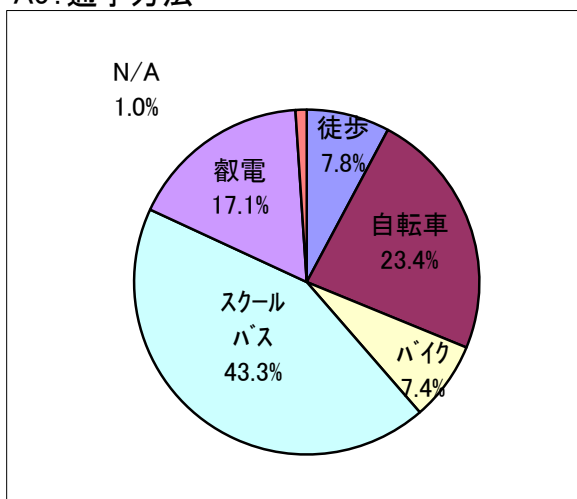
### A3: 性別



### A4: 住まい

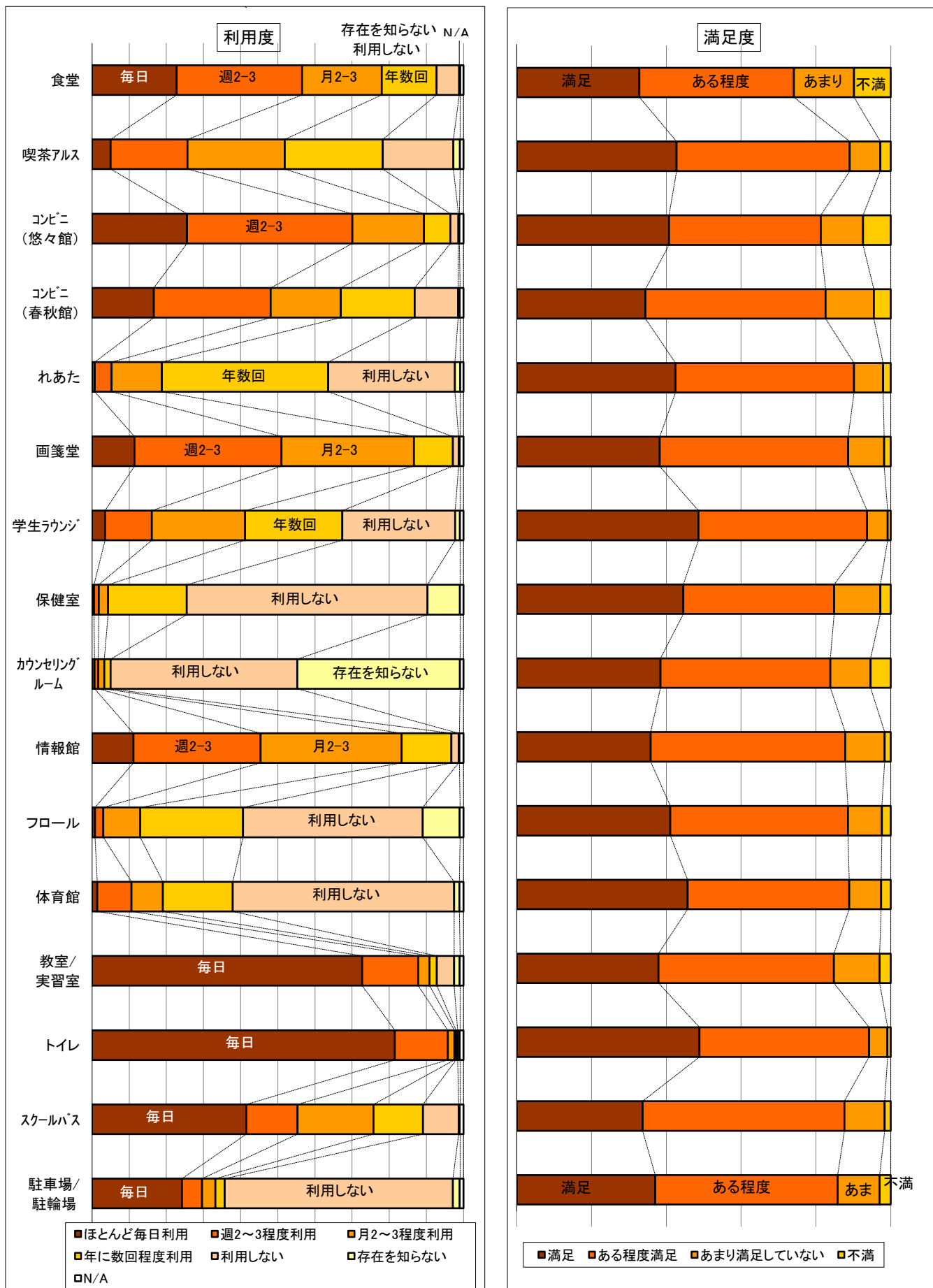


### A5: 通学方法



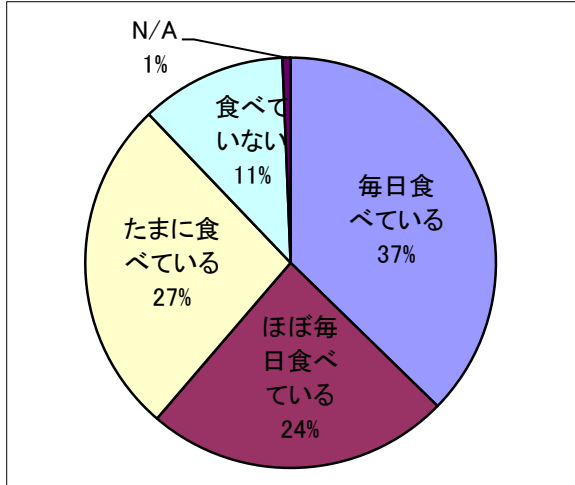
## B. キャンパス施設について

キャンパス内の各施設の利用度と満足度を聞いた。「食」関係の施設では食堂、コンビニの利用度が比較的高い。教室/実習室、トイレ、スクールバスの利用度も高いが、これらの施設に対する満足度には大きな差は認められない。カウンセリングルームの「存在を知らない」が多い現状には告知等の対策が求められる。

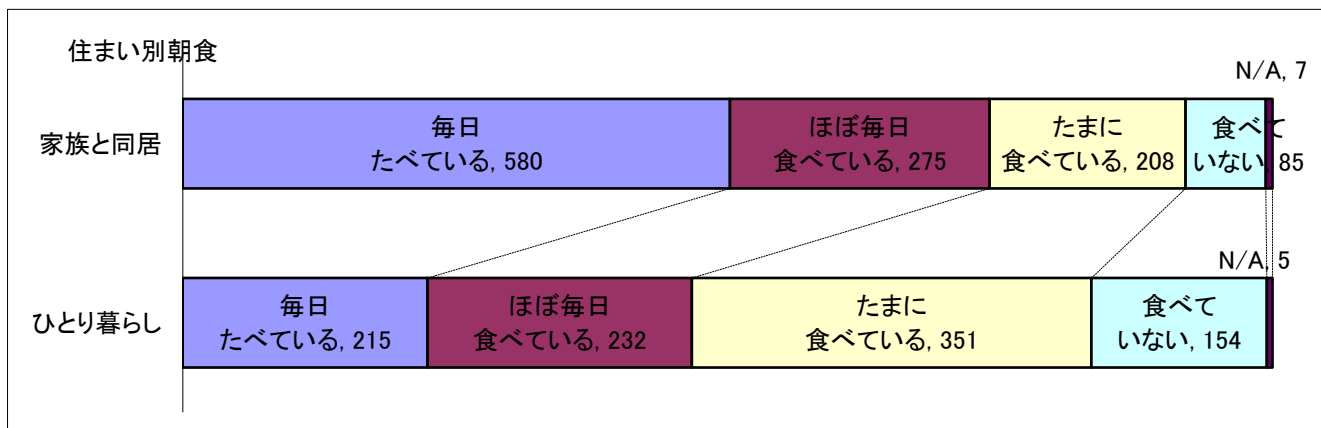


## C. 生活習慣について

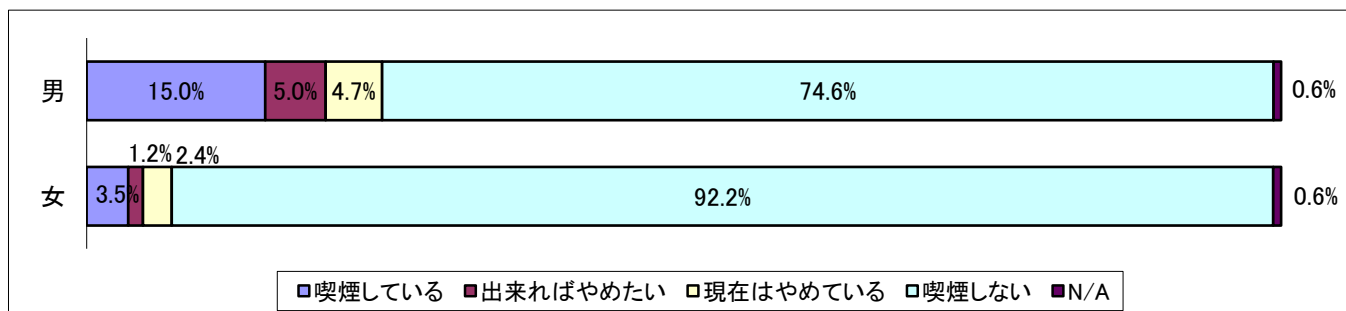
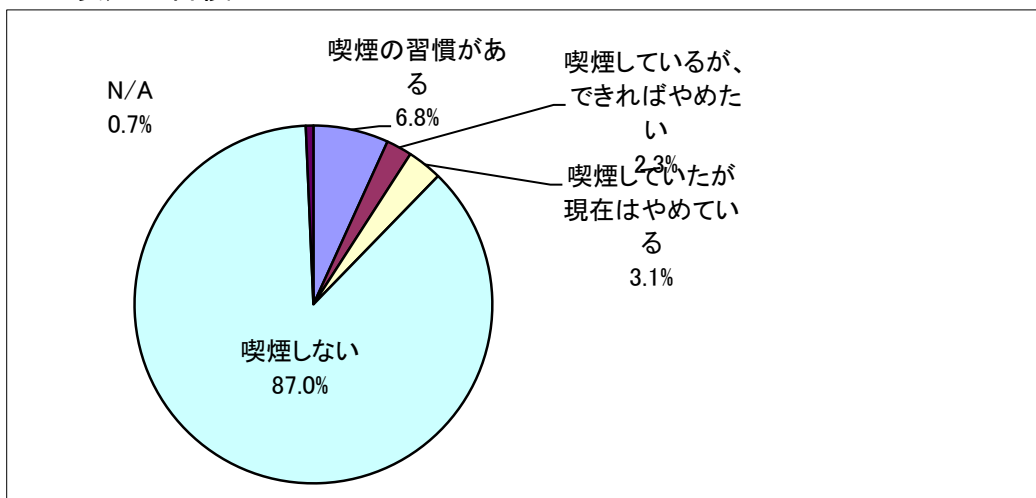
### C1. 朝食について



朝食の摂取状況は、「毎日」「ほぼ毎日」食べている者が約6割、食べていない者が1割以上いる。この状況は、内閣府が2009年に実施した「大学生の食に関する実態・意識調査」の結果とほぼ同じである。ただし「住まい」別にみると、「家族と同居」と「ひとり暮らし」では、摂取状況に明らかな差があることがわかる。

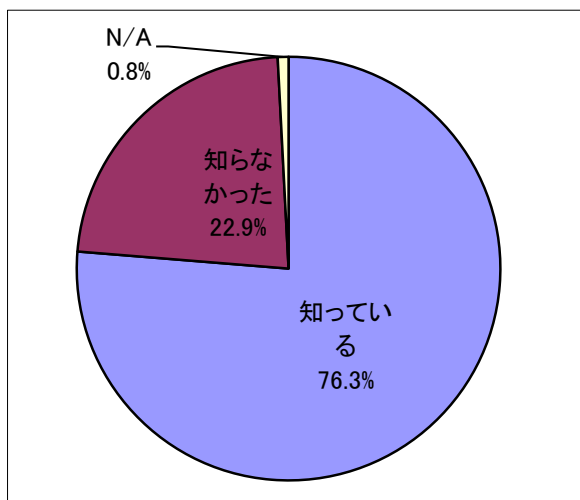


### C2. 喫煙の習慣について



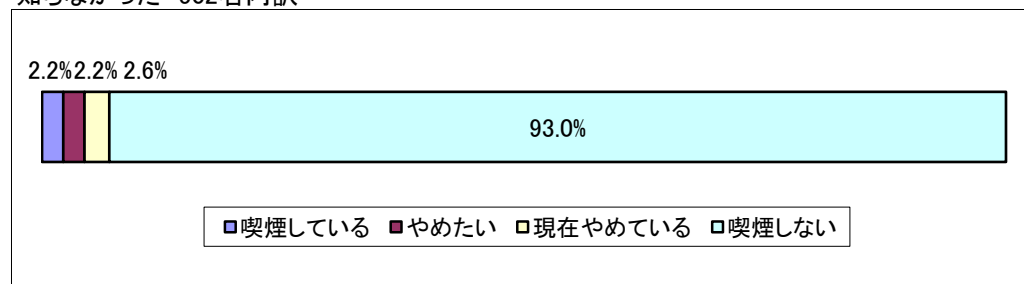
本学学生の喫煙率は9.1%（「喫煙の習慣がある」6.8%と「喫煙しているができればやめたい」2.3%の合計）で、日本私立大学連盟が2010年秋に実施した「第13回学生生活実態調査」による大学生の喫煙率12.2%よりも比較的低い。男女別にみると、私大連平均男子19.0%・女子4.6%に対し、本学男子20.0%・女子4.7%と、ほぼ同程度であるが、本学は回答者の7割が女子であるため、全体としては低い数値となった。

C3. キャンパス内では指定喫煙場所以外は禁煙であることについて

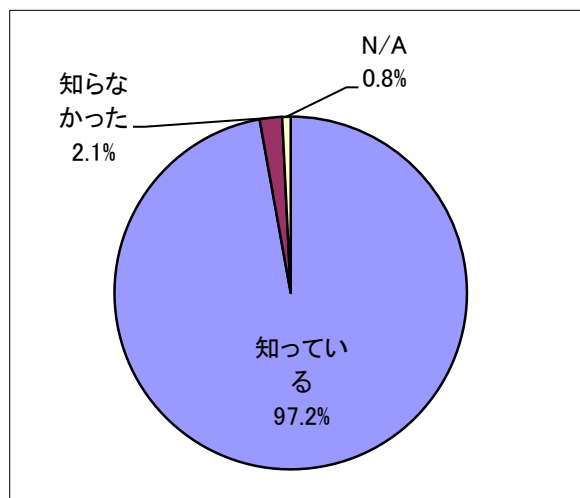


「指定場所以外は禁煙」(分煙)について、2割強が「知らなかった」と回答した。「知らなかった」502名は、95.6%が非喫煙者(「現在やめている」「喫煙しない」)である。

知らなかった 502名内訳

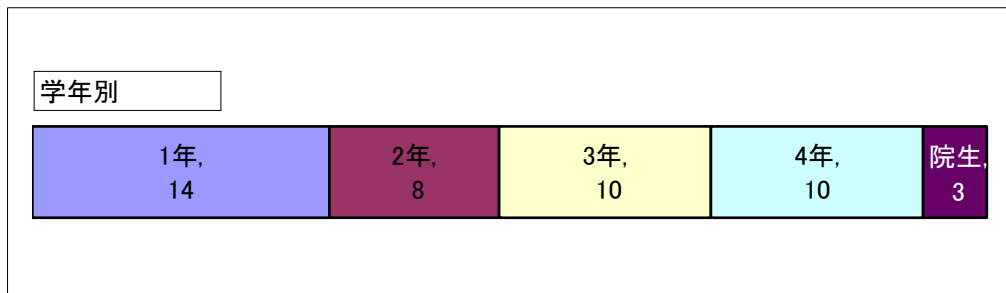


C4. キャンパス内での飲酒が禁止されていることについて



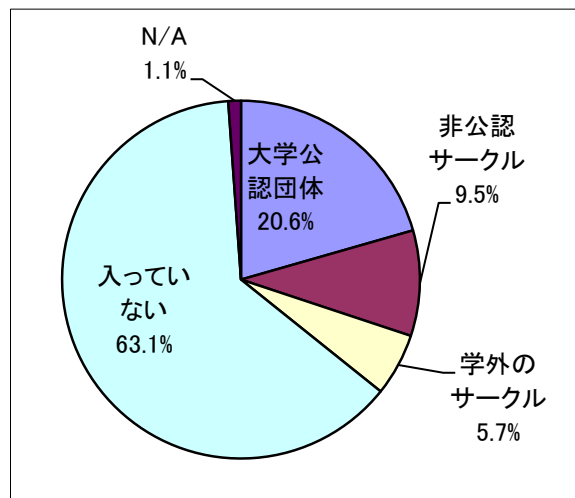
2010年飲酒事故の発生以降、学生の飲酒について各コース・各学年で話し合うなど、周知を徹底した結果、キャンパス内禁酒についてはほぼ認知されている。しかし小数ではあるが、「知らなかった」と回答した1年生が14名存在しており、初年度教育での周知が完全ではないことがうかがえる。

知らなかった 45名内訳

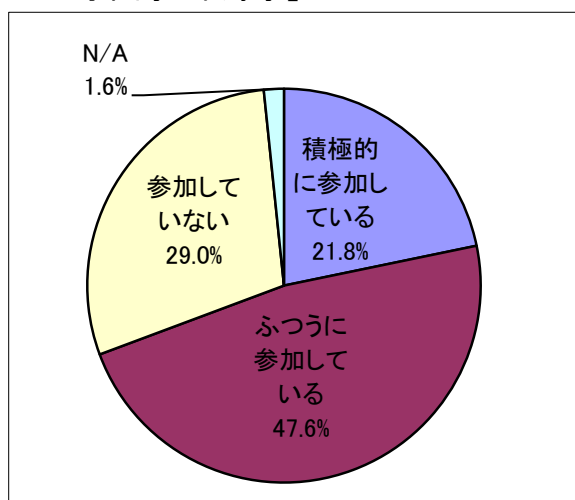


## D.あなたのキャンパスライフについて

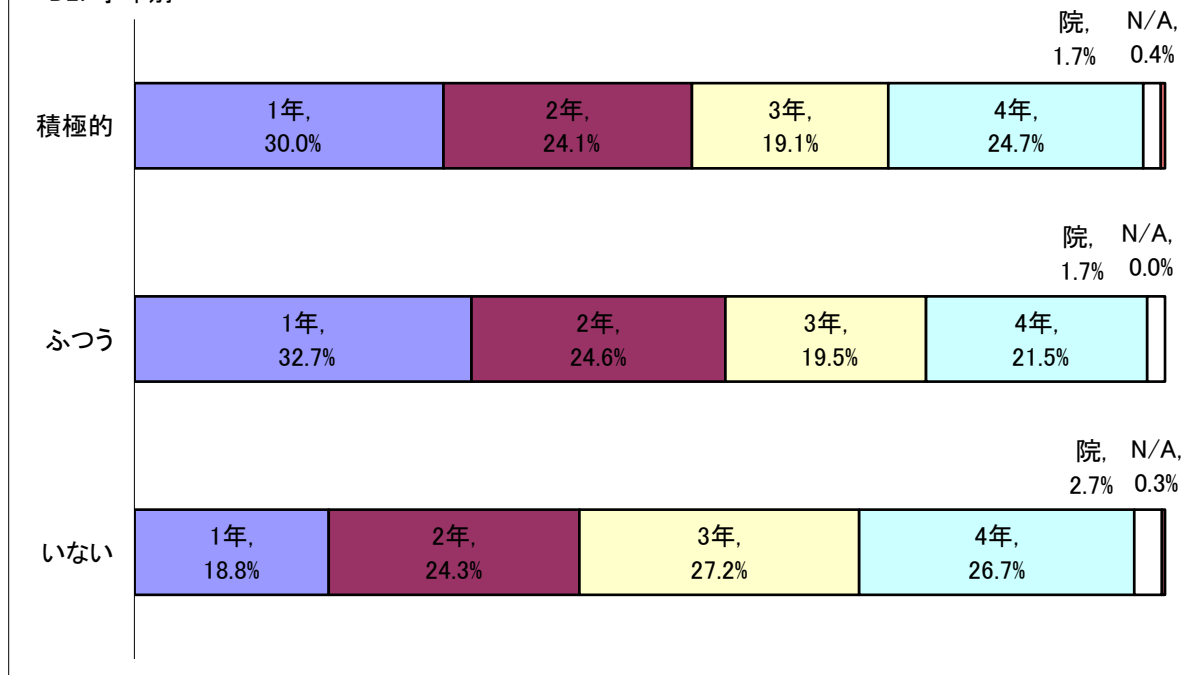
### D1. 課外活動について(主な活動を1つだけ)



### D2. 学園祭「木野祭」について

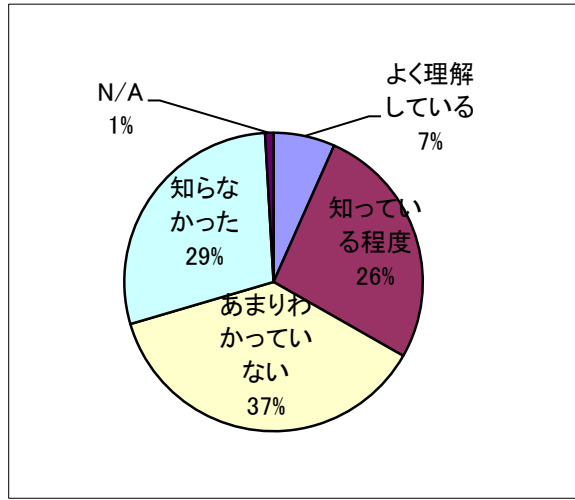


#### D2. 学年別

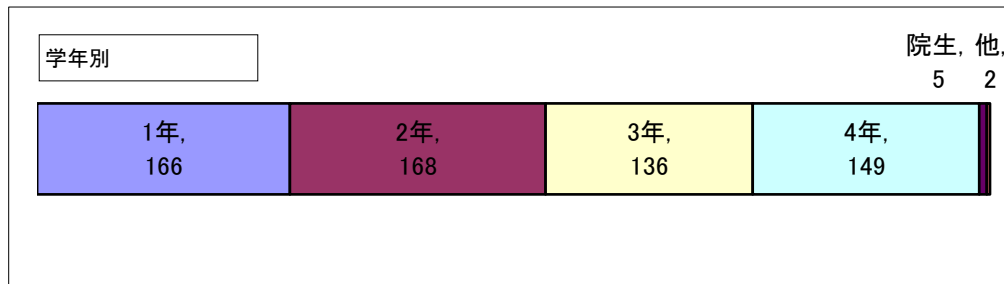
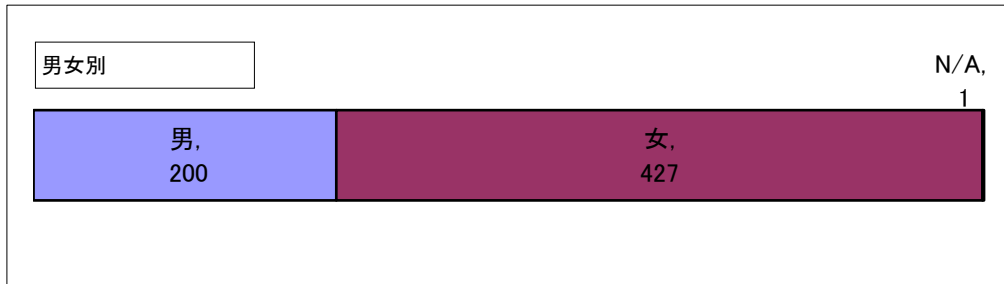




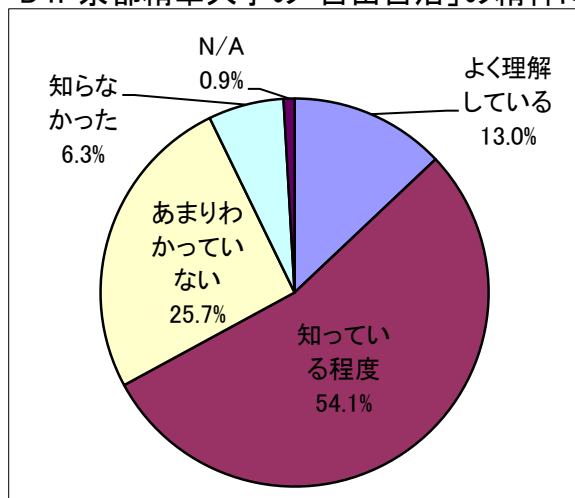
D3. ハラスメントを防止するための大学の取り組みについて



知らなかった 628名の内訳

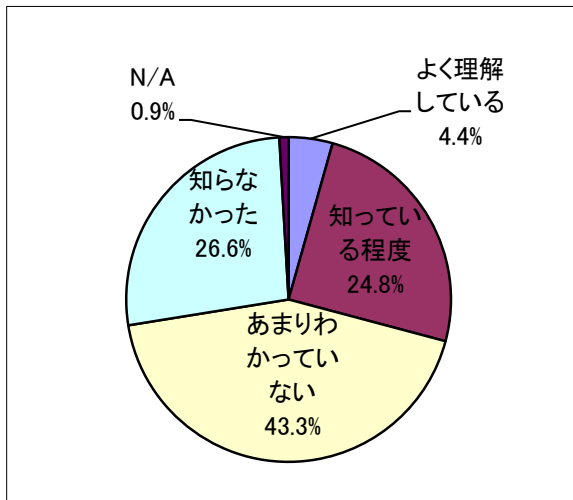


D4. 京都精華大学の「自由自治」の精神について



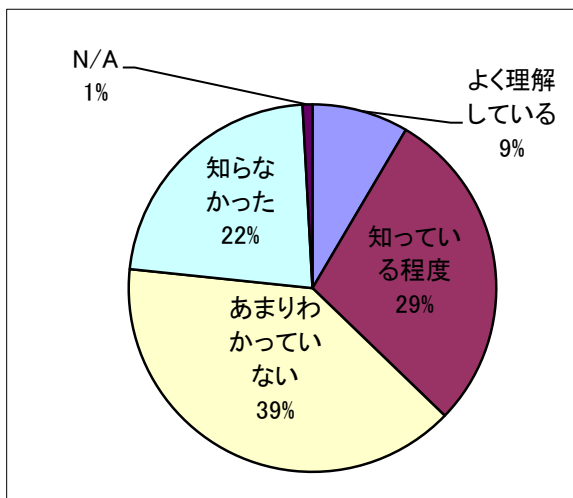
・よく理解している	… 284 名
・知っている程度	… 1187 名
・あまりわかっていない	… 564 名
・知らなかった	… 138 名
・N/A	… 20 名

D5. 京都精華大学の理念を表した「教育の基本方針に関する覚書」について



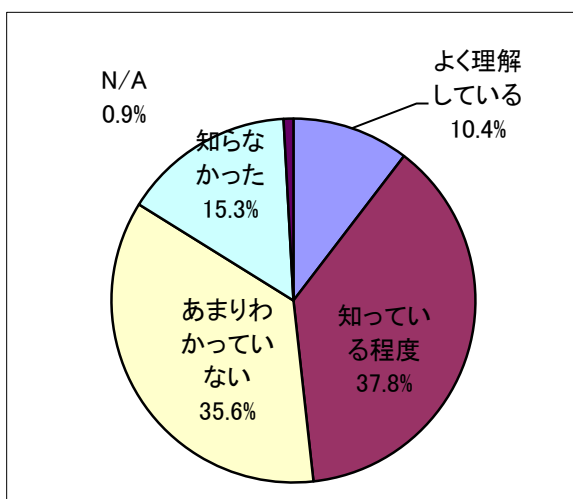
・よく理解している	… 96	名
・知っている程度	… 543	名
・あまりわかっていない	… 950	名
・知らなかった	… 584	名
・N/A	… 20	名

D6. あなたが所属する学部・コースの「学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」について



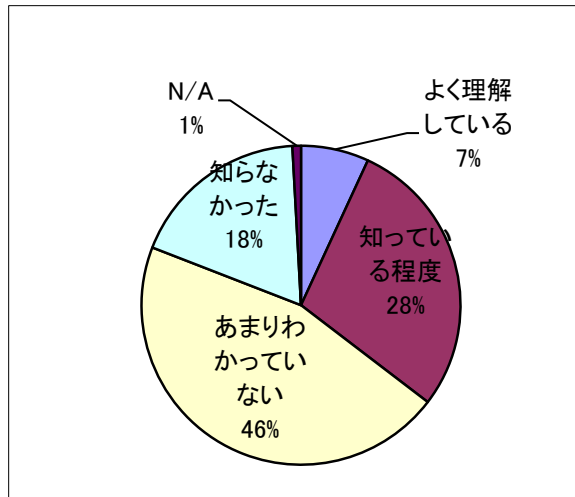
・よく理解している	… 186	名
・知っている程度	… 630	名
・あまりわかっていない	… 865	名
・知らなかった	… 493	名
・N/A	… 19	名

D7. あなたが所属する学部・コースの「教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)」について



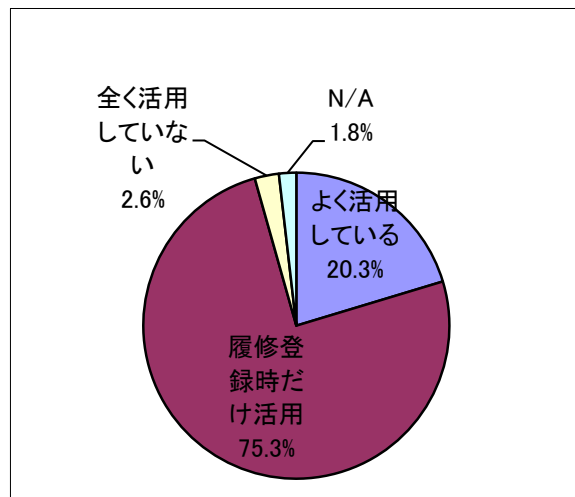
・よく理解している	… 228	名
・知っている程度	… 830	名
・あまりわかっていない	… 781	名
・知らなかった	… 335	名
・N/A	… 19	名

D8. あなたが所属する学部・コースの  
「学生の受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)」について



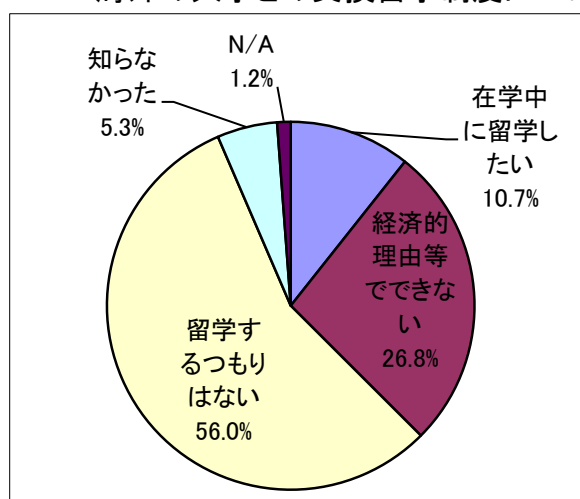
・よく理解している	… 151	名
・知っている程度	… 625	名
・あまりわかっていない	… 998	名
・知らなかった	… 400	名
・N/A	… 19	名

D9. シラバスの活用について



・よく活用している	… 446	名
・履修登録時だけ活用	… 1651	名
・全く活用していない	… 56	名
・N/A	… 40	名

D10. 海外の大学との交換留学制度について



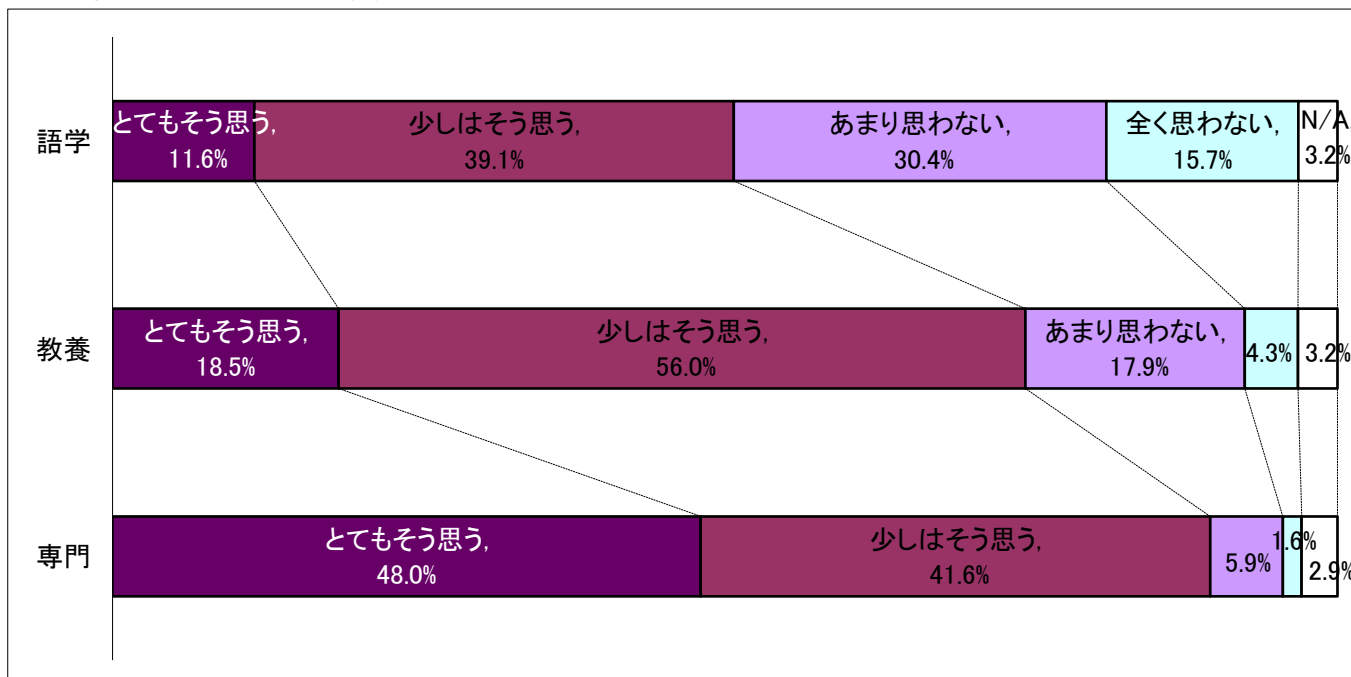
留学したい 234名

コース別

1. 人文	53名
2. アニメーション	17名
3. LC	13名
4. ストーリーマンガ	12名
5. 立体	11名
5. テキスタイル	11名
5. グラフィック	11名
5. PC	11名
5. 建築	11名
10. カートゥーン	10名

科目を履修して、実力が身についた、あるいは成果を上げられたと思いますか

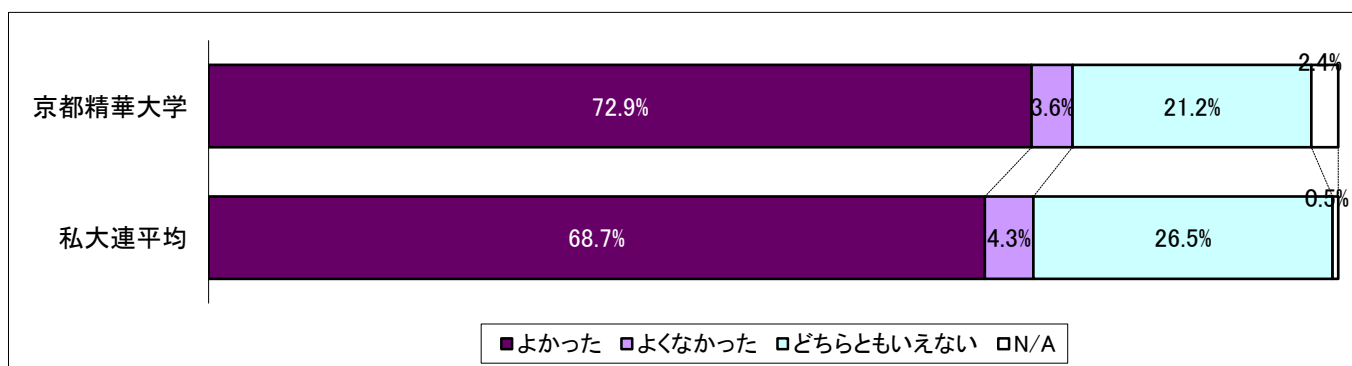
D11. 語学科目 D12. 教養科目 D13. 専門科目



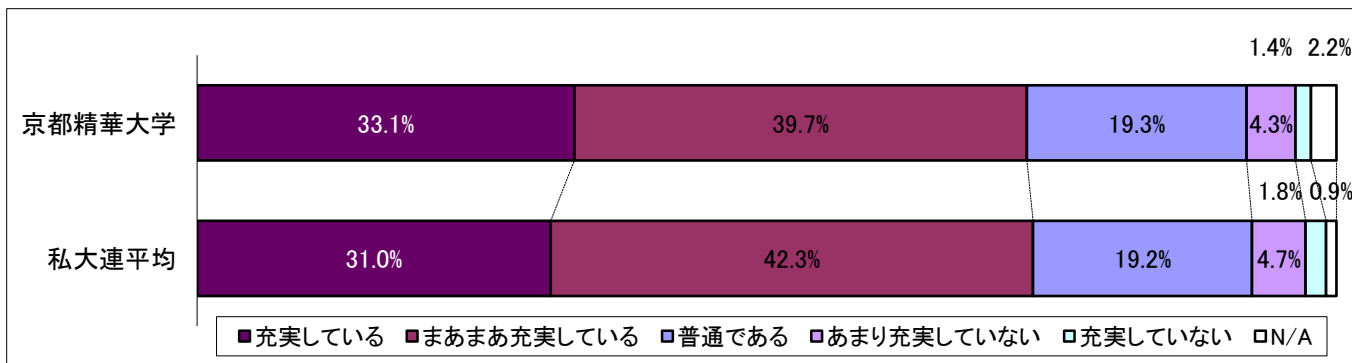
「語学」「教養」「専門」それぞれの科目について、成長・成功の実感をたずねた。専門科目では約半数が「とてもそう思う」と回答しており、「少しはそう思う」と合わせると約8割が成長・成功を実感している。一方、語学科目の数値は相対的に低い。

以下のグラフ中、「私大連平均」とあるのは、日本私立大学連盟が2010年秋に実施した「第13回学生生活実態調査」(調査対象は加盟大学122校、サンプル数10,268人、有効回答7,117人)の数値であり、わが国の私立大学生の平均的な生活実態を表した数値として、これを本学学生との比較対象とした。

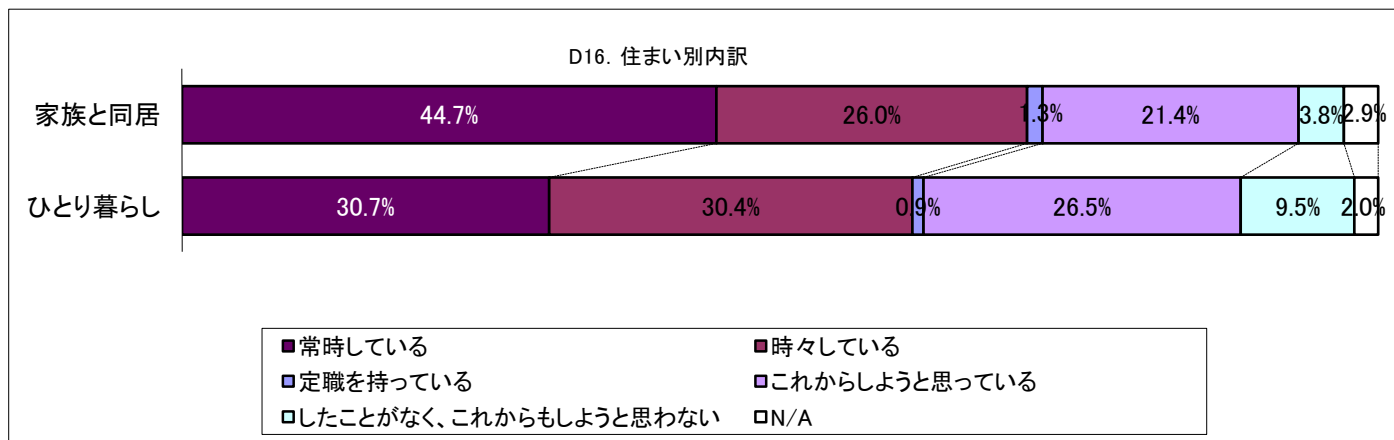
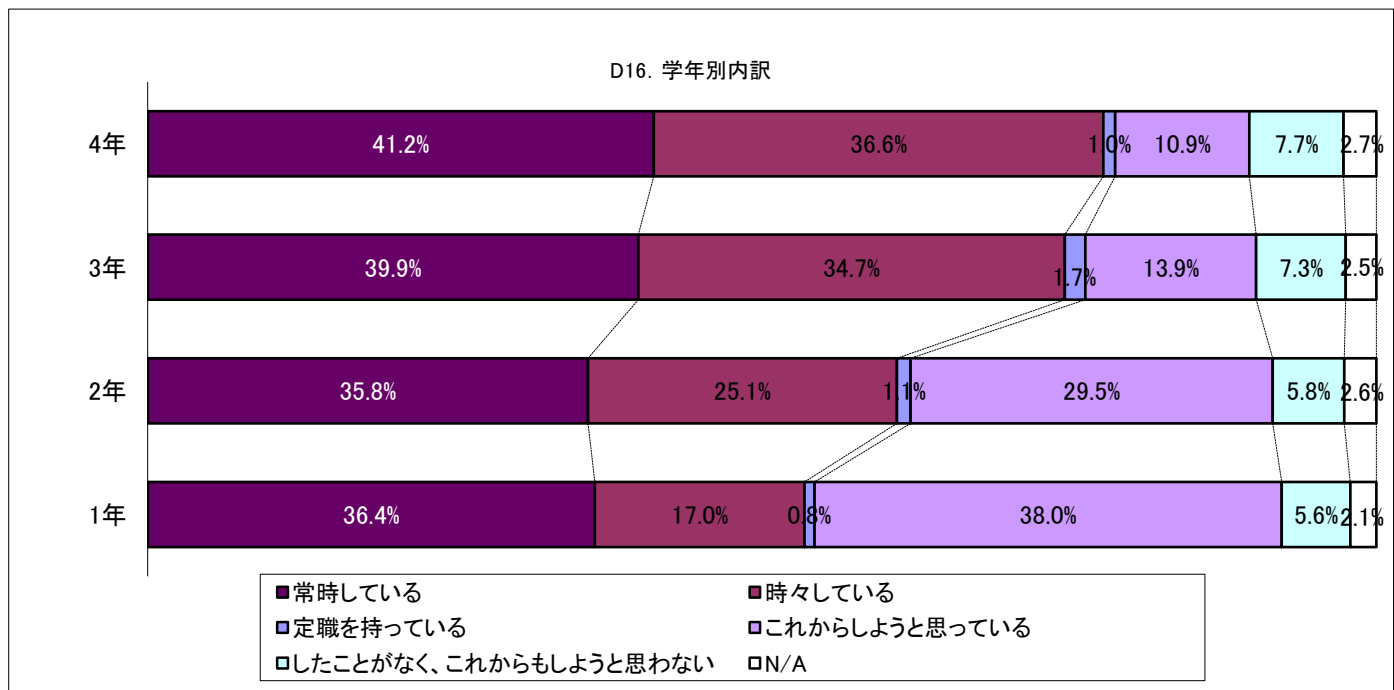
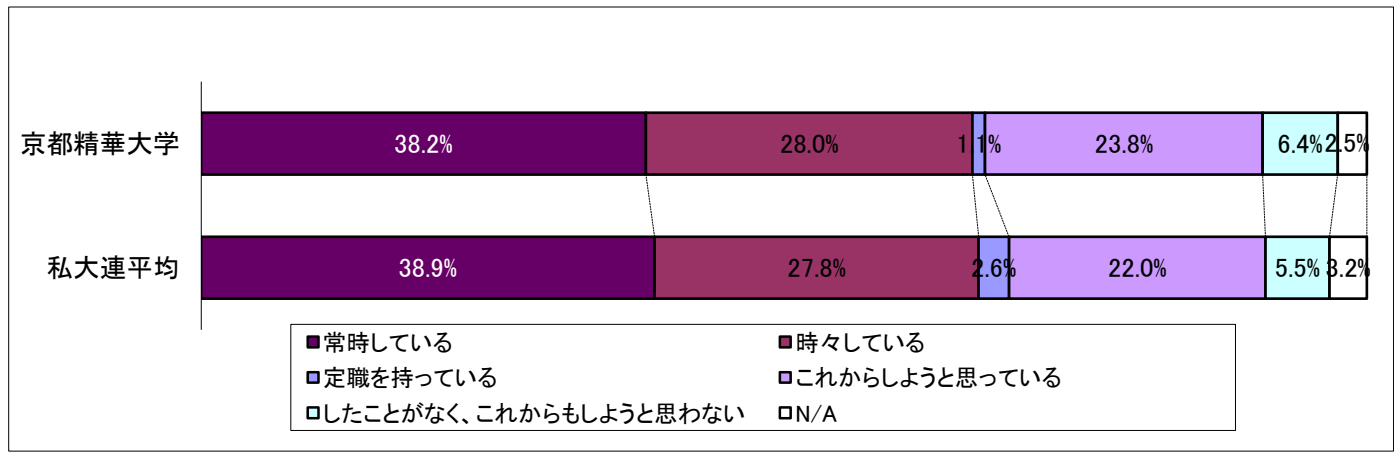
D14. 所属する学部・コースに入学してよかったと思いますか



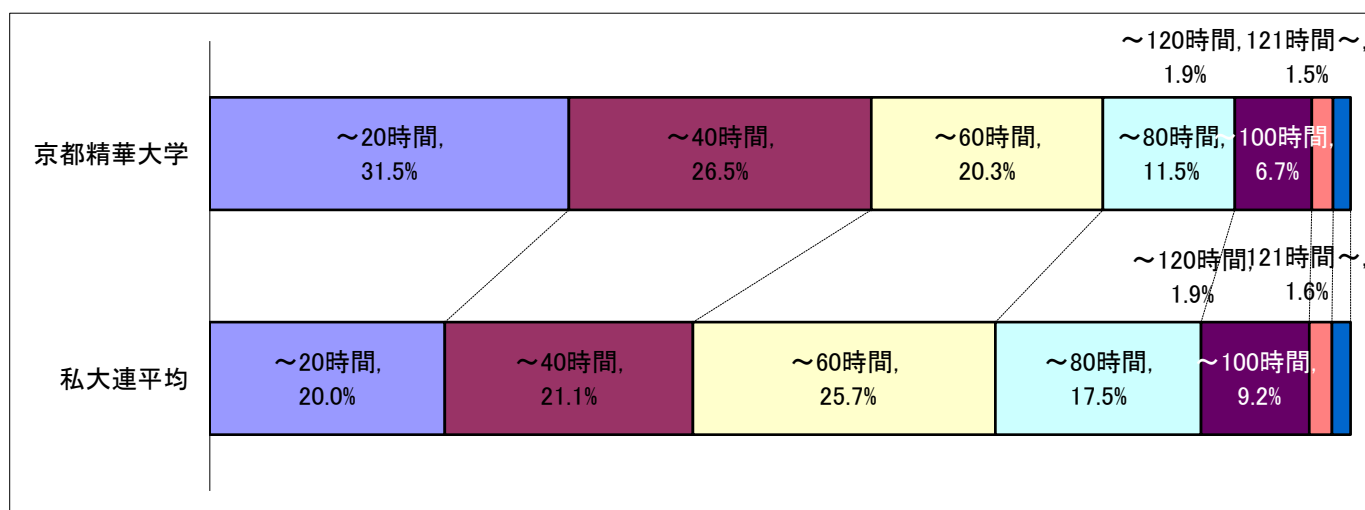
D15. あなたの学生生活は充実していますか



D16. アルバイトをしていますか



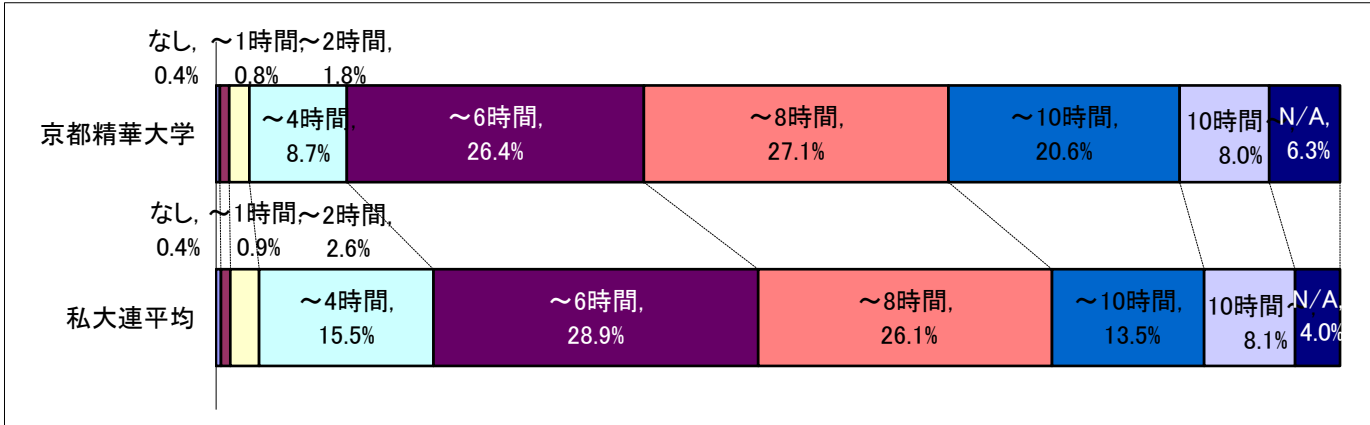
D17. アルバイトをしている(1.2.3.と回答した)方は、1ヶ月に何時間くらい就労していますか



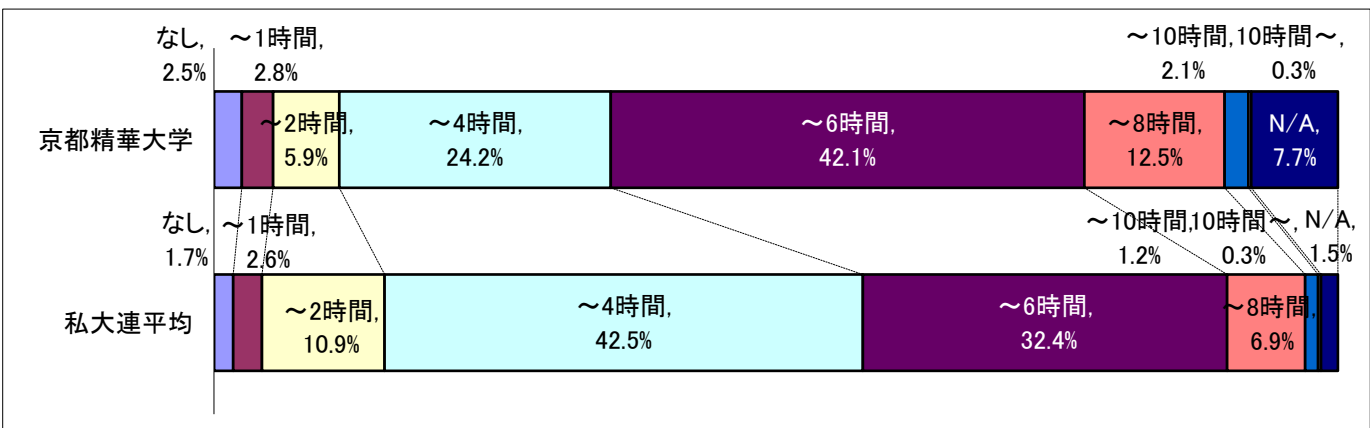
本学学生のアルバイト就業状況は、全体的には私大連平均と大きな差はない。学年別にみると、「常時している」層が各学年で4割程度存在しており、「これからしようと思っている」が上回生になるに従って「時々している」に変化していることがわかる。また、住まい別にみると、ひとり暮らしよりも家族と同居のほうがアルバイト就業率は高い。1ヶ月あたりの就業時間は、私大連平均よりも短い。この傾向は、次ページの、授業時間と通学時間が私大連平均よりも長いことに関連している。

あなたの平均的な1日あたりの生活時間について、それぞれ何時間くらいですか

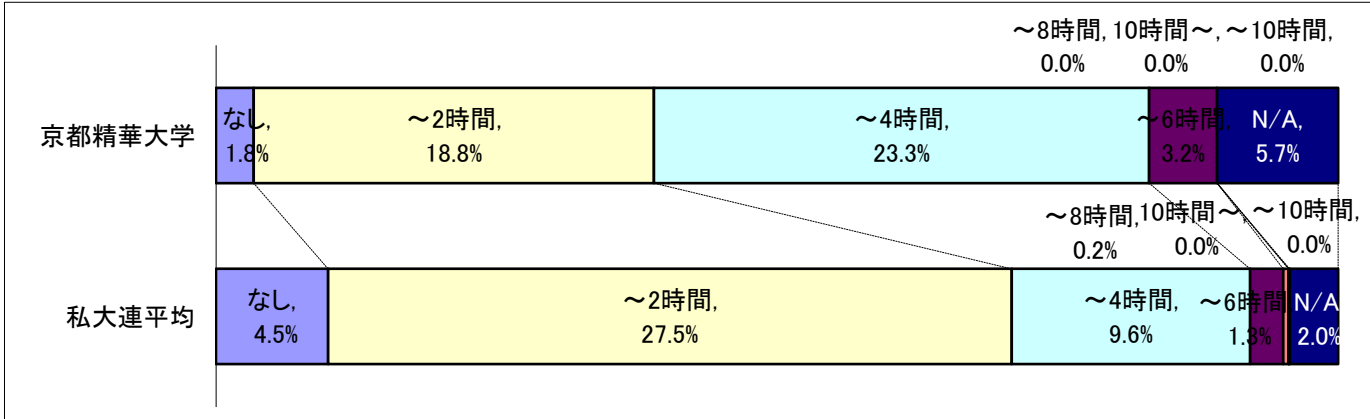
D18. キャンパス滞在時間



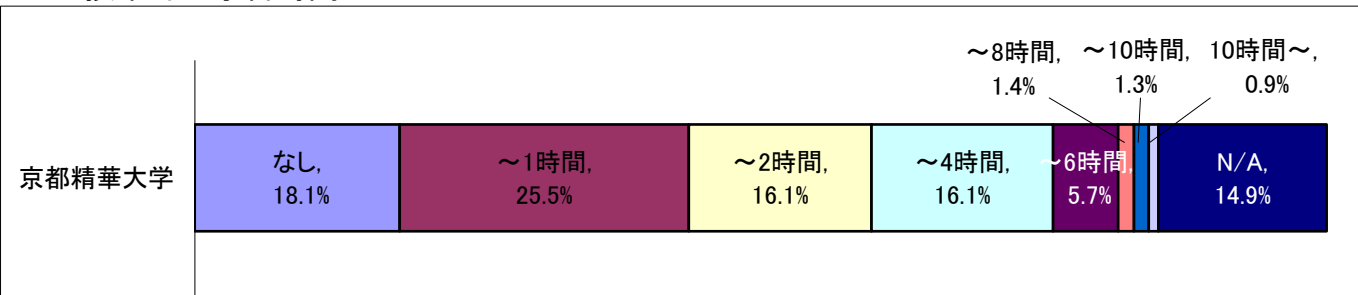
D19. 上記の内の授業時間



D20. 通学時間(往復)

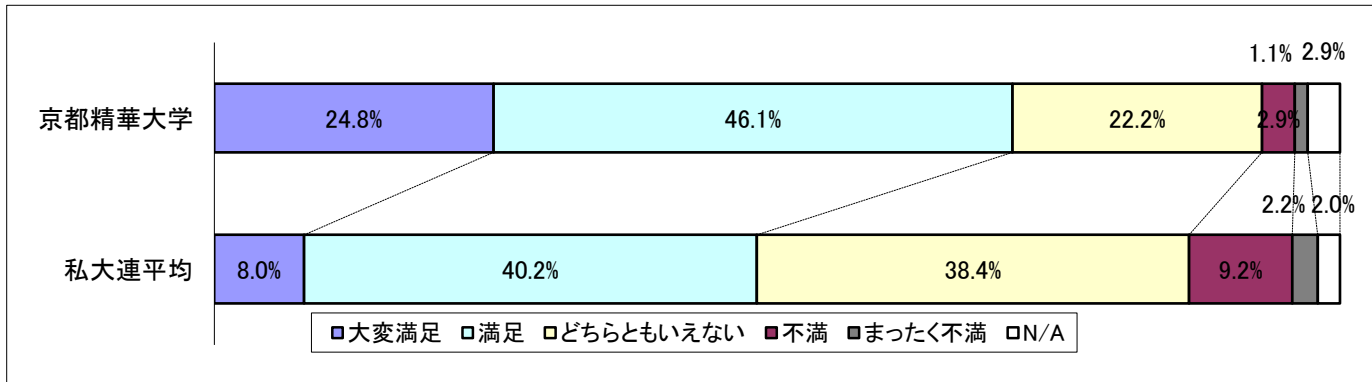


D21. 授業外の学習時間

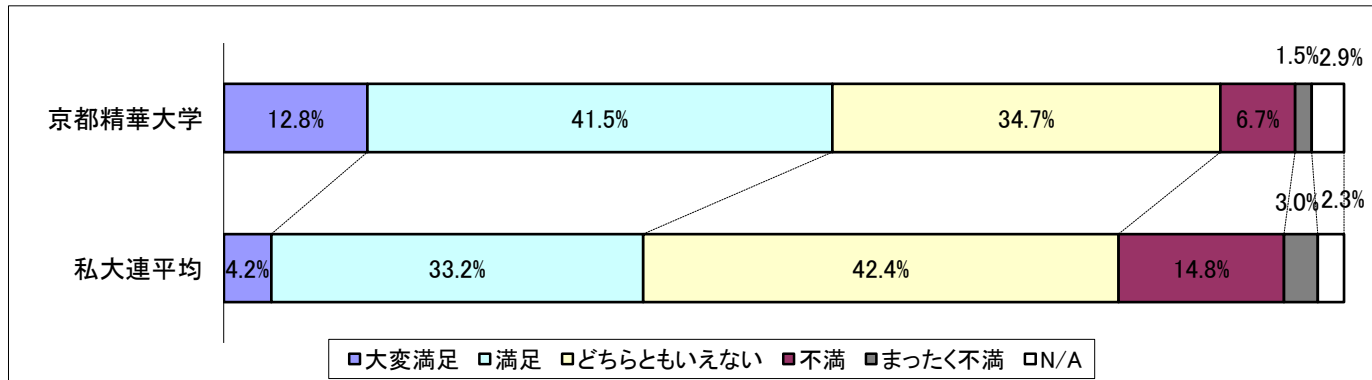


あなたの京都精華大学への満足度をお答えください

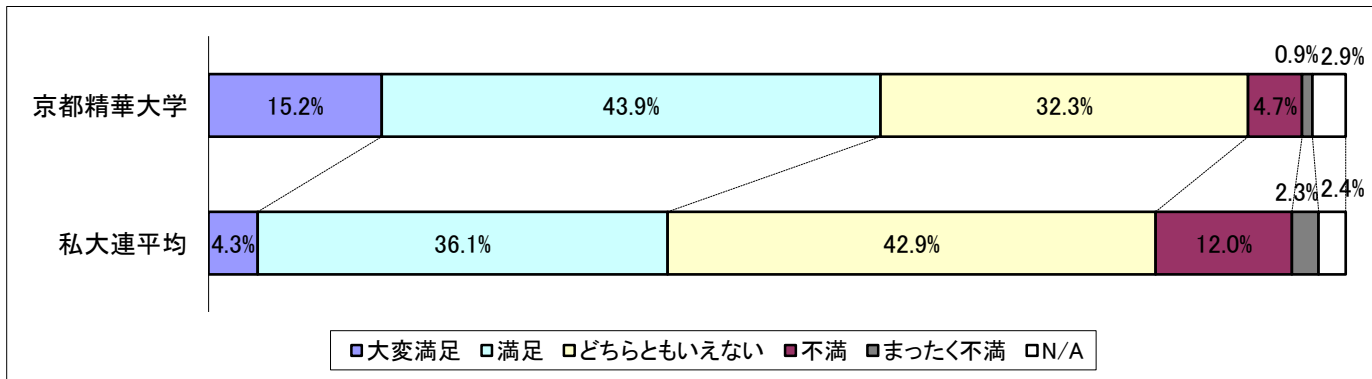
D22. 満足度 教授陣



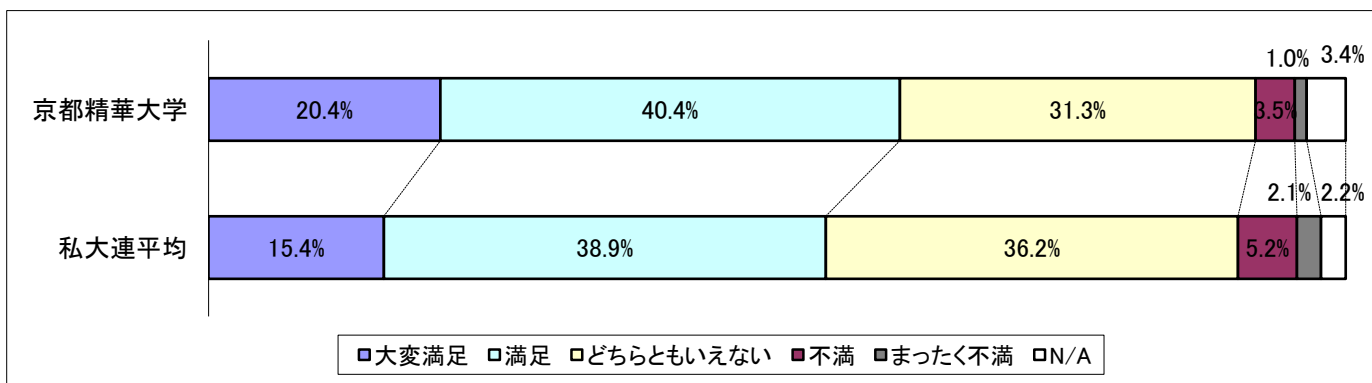
D23. 満足度 カリキュラム構成



D24. 満足度 授業内容



D25. 満足度 少人数教育



D26. 満足度 施設・設備

